



広報

く に み

No. 545

2018
12
平成30年12月

「明日へ。復興・きずなイルミネーション」点灯式が11月23日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

点灯式では、「夕暮れマルシェ」や町商工会青年部による温かいそばの振る舞いのほか、スイングモードによるサクソとギターの演奏や、石川マリーさんのライブが行われ、会場を盛り上げました。

午後5時、カウントダウンとともに点灯スイッチが押されると、道の駅の各所に張り巡らされた電飾に一齐に明かりが灯り、来場者からは大きな歓声があがりました。

つながる光の輪

町内各所でイルミネーション点灯スタート

石川マリーさんのライブ



イルミネーション点灯式

イルミネーション点灯期間

1月4日金まで

★道の駅ほか町内各所で点灯

12/23日祝▶1/4金

点灯式 12/23日祝 16時～

国見町上野台運動公園(グリーンアリーナ923)

- ・キャンドルパーティー
- ・イルミネーション表彰式
- ・ミニライブ【Chano】

★点灯・花火打ち上げ 17:00

夜空に浮かぶツリー
あつかし山ビッグツリー

寒い夜には、身も心もあたたまる♪

あたたかい飲み物の
"おふるまい" **無料**



国見神社

『国見のたからもの』No.55

国見神社 (大字高城字国見)

町内に2社ありますが、そのうち1社は大字高城字国見に位置しています。この神社には^{おおくにぬしのみこと}大国主命が祀られ、五穀豊穡、厄除け、家内安全の神様として信仰されています。また、国見山(あつかし山)を祀り、高城・大木戸地区を守る神社として創建されました。神社内には^{ほうのうさんかく}町有形文化財(奉納算額、宝楽俳諧奉額)が納められ、地域に住む人々の江戸時代の文化や学問の様子を伺うことができる貴重な場所でもあります。今号の「歴まちさんぽ」(P17)では、奉納算額、宝楽俳諧奉額についてお伝えします。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



道の駅国見あつかしの郷に現れた「光のトンネル」。まるで満天の星が輝いているかのような幻想的な空間を楽しもうと、連日多くの家族連れが訪れています。

28	26	22	20	18	17	16	15	14	13	12	11	10	6	4	3	2
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのわだい	歴まちさんぽ	奨励金交付、小さな天才たち	笑顔のひろば	税に関する作品コンクール	くにみっ子まつり、教育フォーラム他	災害時相互応援協定、桑折町・国見町交通安全町民大会他	第42回国見町内一周駅伝競走大会、第30回ふくしま駅伝	東京くにみ会、くにみ産業祭	平成30年度国見町子ども議会	平成30年度国見町表彰式	明日へ。復興・きずなイルミネーション	目次

特別功労表彰

町の振興に特別な功労があった方や特に功績が顕著であった方などを表彰するものです。

功労表彰

町政の発展向上などに寄与し、功績が顕著であった方や多額の金品などを町に寄付した方などを表彰するものです。

善行表彰

奉仕活動や社会教育活動などによって住みよいまちづくりに寄与し、他の模範となる方、町に多額の寄付をした方などを表彰するものです。

功労表彰

渡辺 勝弘 さん

【地方自治・消防防災】

平成15年4月から平成19年4月まで、平成23年6月から現在まで12年の永きにわたり、町議会議員として地方自治の伸長発展に貢献されています。また、平成元年4月から現在まで30年の永きにわたり、消防団員として地域消防・防災活動に尽力されています。

特別功労表彰

浅野 富男 さん

【地方自治】

平成11年4月から現在まで20年の永きにわたり、町議会議員として地方自治の伸長発展に貢献されています。

特別功労表彰

東海林 一樹 さん

【地方自治】

平成7年4月から平成11年3月まで、平成15年4月から現在まで20年の永きにわたり、町議会議員として地方自治の伸長発展に貢献されています。

功労表彰

蒲倉 孝 さん

【地方自治】

平成19年4月から現在まで12年の永きにわたり、町内会長として町と町民との相互連絡を図り、円滑な町政運営に貢献されています。

功労表彰

阿部 初男 さん

【地方自治】

平成19年4月から現在まで12年の永きにわたり、町内会長として町と町民との相互連絡を図り、円滑な町政運営に貢献されています。

功労表彰

渡邊 正巳 さん

【消防防災】

平成元年4月から現在まで30年の永きにわたり、消防団員として地域消防・防災活動に尽力されています。

善行表彰

福島県森林組合連合会
福島県北森林組合
農林中央金庫

【寄付】

道の駅国見あつかしの郷に、木製のベンチ、パンフレットスタンド、テーブル、いす、平均台を寄贈されました。

善行表彰

人形劇サークル『エプロン』

【教育振興】

平成7年から人形劇をメインに、県内の保育所、幼稚園、公民館、こども館、小児病棟などに対してボランティアで公演し、教育活動に尽力されています。

功労表彰

長尾 説子 さん

【寄付】

町の発展と振興を願い、ふるさと納税により町に多額の寄付を行い、町政伸展に貢献されました。

善行表彰

谷津 隆幸 さん

【献血】

献血の重要性を深く認識され、積極的に献血事業に協力し、現在100回以上協力されています。

善行表彰

株式会社福梁製作所

【寄付】

道の駅国見あつかしの郷に、傘袋を自動で装着する機械「傘ポン」を寄贈されました。

善行表彰

ライオンズクラブ国際協会
(332-D地区第2R・第2Z)

【寄付】

道の駅国見あつかしの郷に、石造ベンチを寄贈設置されました。

晴れの受賞者

平成30年度 国見町表彰式



表彰式に出席されたみなさん



永年の功績をたたえて

平成30年度 国見町表彰式

平成30年度国見町表彰式が11月15日、観月台文化センターで行われました。表彰式では、太田久雄町長が「国見町の今日があるのも、みなさまの永年の努力の賜物。その功績を陰で支えているご家族や関係者のみなさまにも併せて敬意を表します。今後も豊富な識見と尊い信念をもって、町の復興とさらなる進展にご支援をお願いします」と式辞を述べ、受賞者に表彰状を手渡しました。受賞者を代表して東海林一樹さんが「今日の感激を忘れることなく、町の震災からの復興と限りない発展を願い、力を尽くします」と謝辞を述べました。町表彰式は昭和42年以来、町の発展と町民福祉の向上に貢献され、顕著な功績のあった方々を永く顕彰するために毎年行われています。国見町表彰条例に基づき、表彰審査会で審議の結果、今年8人の方と6団体が受賞されました。

1_謝辞を述べる東海林さん / 2_太田町長から表彰状を手渡される善行表彰の受賞者 / 3_各表彰の受賞者に贈られた表彰状



特集

子どもたちが 国見町の将来を 考える

平成30年度
国見町子ども議会

平成30年度

国見町子ども議会

国見町で初めてとなる「平成30年度国見町子ども議会」が10月30日に行われ、「国見町子ども議員」の6人が、まちづくりに関する質問や提案をしました。

今回の「国見町子ども議会」には、国見小学校の6年生全児童が参加し、事前に一般質問の内容を考えました。本会議の一般質問では、代表して6人の子ども議員が登壇。町をより良くするためのさまざまな提案や、まちづくりに関する内容について質問し、太田久雄町長や担当課長が一つ一つ丁寧に答弁しました。

町の将来を真剣に考えた子どもたちの声に、町も本気で向き合い、真摯な答弁が繰り返された「国見町子ども議会」。「子ども目線」を共有し、子どもたちと一緒にまちづくりを考える貴重な機会となりました。

**子どもたちが自分の目線で
まちづくりを考える**

な発想や視点で考え質問することで主体性を育み、心身ともに健康で人間性豊かに成長する一助とすること、③子どもたちからの町に対する要望や意見について、今後の町政の参考とすることを目的としています。

「国見町子ども議会」は、①町の将来を担う子どもたちが、自分たちが暮らす地域のまちづくりに関心を高め、将来にわたりまちづくりへの参画意欲を醸成すること、②まちづくりを自由

「子ども議会」とは

子どもたちが町議員（子ども議員）となり、普段の生活で疑問に感じていることを質問したり、学校で学んだことを活かして、より良い町にするためのアイデアを考え、町に意見や提案を行う、町議会本番さながらの模擬議会です。

10月30日の国見町議会議場。議会の開会を宣言するのは、議長席に座る国見小学校6年生の遠藤真奈さん。議員席には、少し緊張した表情で座る6人の「子ども議員」の姿があります。この日、町で初めてとなる「平成30年度国見町子ども議会」が行われました。

「これより、平成30年度国見町子ども議会を開会いたします。」

「くにみ農業ビジネス訓練所」について教えてください！

町長 農業の担い手不足や高齢化などの課題を解決するため、「くにみ農業ビジネス訓練所」を整備しました。4月から野菜の栽培を始めるとともに長期研修、短期研修、体験研修の3つの研修を行っています。短期研修には49人、体験研修には20家族56人が申込み、研修しています。今後、農業の担い手となる長期研修生の確保に向け、しっかりと対応していきます。

問 農業の担い手を育て、農業振興を進めるための良い取り組みだと思えますが、いつ頃から行われているのか教えてください。また、どれくらいの人を受講しているのかなど、これまでの取り組みの様子も教えてください。



阿部 心咲さん

イベント『謎解きラリー』の開催を提案！

まちづくり 交流課長 町では、リアル『コードF』という取り組みを県と一緒にしています。県内に33の宝探しエリアがあり、国見町エリアの達成者は約6600人。多くの人に町の歴史や文化遺産を知ってもらおうきっかけになったと考えています。提案を参考に、より多くの人に参加してもらえよう工夫していきます。

問 総合的な学習の時間に町の歴史遺産を見学し、多くの人にこの素晴らしい歴史遺産を知ってもらいたいと考えました。楽しいイベントを開催し、町の名物として定着すれば、多くの人が集まり、活性化につながると考えます。



赤井畑 有美さん



1_ 子ども議会を真剣に傍聴する児童 / 2_ 子ども議員の質問に答弁する太田町長 / 3_ 子ども議会の議長を務めた遠藤真奈さん

国見町子ども議員

子ども議員から出された質問や提案とその答弁の内容を紹介します

6人の質問と提案



議長 遠藤 真奈



遠藤 翔太さん

「レンタサイクル」でより便利な暮らしを！

企画情報 課長 国見町の環境は、観光スタイルが有効です。小回りの利く交通手段として、健康増進を図るアイテムとして、環境にも優しい自転車の活用に向け、積極的に取り組む必要があると考えています。商工会や道の駅とも連携し、観光客のニーズを把握しながら各拠点を検討し、安全に利用できる環境づくりを考えていきます。

問 クラスでアンケートを取ったところ、町の交通を便利に感じていない人が半数以上いました。レンタサイクルは、子どもから大人まで気軽に利用できる交通手段で、観光地巡りもやすく、健康にも良いと思います。

国見の歴史遺産をPRするアニメCMを提案！

まちづくり 交流課長 町の歴史遺産を多く知ってもらうためには、分かりやすく、親しみやすく紹介する仕組みが大切だと考え、町ではラッピングバスやマンガ冊子の作成、『くにみもたん』のイラストなどを活用しています。アニメは子どもたちに親しまれている文化です。町の魅力を子どもたちや全国に発信する手段として検討していきます。

問 町には、歴史人物をたラッピングバスがあります。このキャラクターなどが、子どもにも分かりやすい表現で町の歴史遺産を紹介すれば、短い時間で印象に残るPRができると思います。



多田 博人さん



岩城 龍音さん

小中学生が楽しく遊べる施設がほしい！

生涯学習 課長 町には、観月台文館、上野台運動公園など多くの施設があります。これらの施設を上手に利用してはどうでしょうか。みなさんは遊びの天才です。「場所」があれば、楽しい遊びを見つけてはくれます。

問 小学校高学年や中学生が楽しく遊べる施設（フィールドアスレチック、大きな公園、パズル部屋など）が欲しいです。口コミで若い人が集まると思います。若い人たちが元気であれば、町も元気になると思います。

国道4号拡幅工事について教えてください！

建設 課長 国土交通省では、平成32年3月までに、公立藤田総合病院から国見町役場までの区間を4車線化する予定としています。安全対策は、中央分離帯の設置や、歩道の整備、信号機や右折レーンの設置などを予定しています。交通環境が整うことで、逆にスピードの出し過ぎには注意しなければなりません。みなさんもお父さん、お母さんに安全運転を呼びかけてください。

問 国道4号は、いつ頃までに4車線化になるのか教えてください。また、交通の便が良くなることで、交通量が増える事故の危険性も高まると思うので、安全対策について教えてください。



星 隆希さん

順位	チーム名	記録
優勝	藤田	1時間7分4秒
準優勝	佐川急便福島	1時間9分27秒
第3位	大木戸義経	1時間11分46秒

区間	氏名	チーム名
第1区	山崎 達也	藤田
第2区	佐藤 凌	藤田
第3区	村上 正幸	国見町役場
第4区	鈴木ほのか	藤田
第5区	高橋 篤輝	藤田
第6区	安孫子貴志	小坂チーム
第7区	佐藤悠貴也	藤田
第8区	山守 太郎	佐川急便福島

敢闘賞	観月台走友会 B
ニアピン賞	観月台走友会 A



仲間の声援を背にゴール



秋晴れの国見を駆ける選手

藤田チームに優勝の栄冠

第42回国見町内一周駅伝競走大会

第42回国見町内一周駅伝競走大会が11月4日、秋晴れの空の下で開かれました。今年9チームが参加し、町内を巡る8区間19kmをタスキでつなぎました。選手のみなさんは、沿道から送られる多くの声援に応えながら力走し、見事全チームが完走。結果は、終始首位を守り続けた藤田チームが優勝に輝き、初出場の佐川急便福島チームが準優勝する健闘を見せるなど、白熱した大会となりました。

第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月18日、スタートの白河市からゴールの福島県庁までの16区間95kmで練り広げられました。今大会には、県内全59市町村、53チームが出場し、それぞれの誇りを胸に福島路を駆け抜けました。国見町チームは、第1区の高橋香澄選手が区間9位の快走を披露。その後も、各選手が町応援団の声援に応える粘り強い走りで、5時間47分47秒で総合36位、町の部16位の成績を収めました。

仲間を信じてタスキを繋ぐ

第30回ふくしま駅伝 国見町は総合36位



感動をありがとうございました!



山崎達也選手(左)にタスキをつなぐ山田哲也選手(右) (第4中継所)



ゴールを目前に力を振り絞る第16区の佐藤凌選手(左)

国見町に縁のあるみなさんが集い、交流を深める場として、平成26年より毎年開催している「東京くみにみ会」が11月17日、東京都内のホテル・ルポール麹町で開かれました。今年も、国見町に縁のある首都圏在住者と町からの出席者合わせて約200人が参加しました。会場には、国見産の食材を使用した料理や商店街の自慢の名産品が並び、参加者はふるさとの味を楽しみました。また、会場内に設けられた国見の

ふるさとへの思い新たに

第5回東京くみにみ会

旬の農産物や6次化商品の販売ブースでは、ふるさとの特産品を買い求める多くの人で賑わいました。当日は、国見町応援大使のミュージカル俳優・沢木順さんとピアニスト・木住野佳子さん、『ふたり』のボーカリスト・石崎紀彦さんも駆けつけ、石崎さんがスペシャルライブを披露し、会場を盛り上げました。ファイナルでは、全員で「ふるさと」を合唱し、参加者はふるさと国見への思いを新たにしました。



国見町応援大使『ふたり』のライブで盛り上がる会場



参加者全員で『ふるさと』を合唱



池田町ちゃちゃまるステージ

第5回くみにみ産業祭が11月10日と11日の2日間にわたり、上野台運動公園グリーンアリーナ923で開かれました。会場内のブースでは、新鮮な農産物の展示即売会や商店街の銘菓・名品の販売、町内事業所の技術展示などが行われ、多くの来場者で賑わいました。また、国見町と交流連携を進めている北海道ニセコ町と岐阜県池田町も出展し、職員らがそれぞれの特産品のPR販売を行い、多くの人気を集めました。

国見の“人・もの・わざ”が集う

第5回くみにみ産業祭



多くの人で賑わう国見野菜の展示即売会

特設ステージでは、くみ幼稚園児のダンスや町文化団体による多彩なステージが披露されたほか、スペシャルゲストのシンガーソングライターMANAMIさんとAliceさんのライブも行われ、会場を盛り上げました。国見町が誇る「農」「商」「工」が勢ぞろいした「くみにみ産業祭」。町の魅力を再認識する2日間となりました。

全ての子どもたちに“教育”を ふくしま未来研究会・奨学金目録を手交



目録書を手交する太田町長（右）と佐藤代表理事（左）

一般財団法人ふくしま未来研究会が運営する給付型奨学金制度「清水奨学金」の対象が国見町を含む5市町に拡充されたことを受け、同会の佐藤勝三代表理事は10月23日、太田久雄町長に制度の概要を説明し、目録書を手交しました。

目録書の手交は国見町役場で行われ、佐藤代表理事が「子どもたちが将来県内に戻ってきて活躍できるように支援していきます」、太田町長が「さらなる教育の推進と教育機会の均等に向けて努力をしていきます」とあいさつしました。

この奨学金は、福島に生まれ育った子どもたちが将来さまざまな舞台で活躍することを願って設立されたもので、高校等への進学を予定する中学3年生を対象としています。

国見町幼小中一貫教育事業「くにみっ子まつり」が11月1日、国見小学校体育館で行われ、くにみ幼稚園、国見小学校、県北中学校の園児および児童生徒約640名による交流活動が行われました。

くにみっ子まつりでは、園児・小学生・中学生の混成グループに分かれ、中学生の指導のもとで練習したダンスを全員で披露。息の合った踊りに会場は一体感に包まれました。ステージ発表では、幼稚園、各学校ごとにダンスや合奏、合唱を披露して交流を深めました。

上級生が下級生の手をとってリードする姿に、くにみっ子の頼もしさを感じるとともに、笑顔いっぱいの子どもたちから元気ももらう一日となりました。

くにみっ子の笑顔あふれる 幼小中一貫教育事業「くにみっ子まつり」



練習したダンスを披露するくにみっ子たち

オール国見で子どもを育てる 国見町教育フォーラム2018



『地域とともにある学校づくり』と題して行われた大山氏の講話

国見町教育フォーラム2018が11月17日、観月台文化センターで開かれました。

第1部の講話では、文部科学省コミュニティ・スクールマイスターの大山賢一氏が「学校・家庭・地域、そして行政や企業が当事者意識を持ち、子どもたちの教育の充実に向けて連携して取り組むこと。学校と地域が共通の目的、育みたい子どもの姿を持つことが大事です」と呼びかけました。

第2部のグループワークでは、さまざまな教育課題を解決するための方策について熱心な議論が展開され、今後の教育や保育の充実に向け、参加者から提案された意見を全体で共有しました。

町では、コミュニティ・スクールと地域学校協働本部事業を両輪とした、学校と保護者、地域が一体となった教育施策を推進しています。

災害時相互応援協定を締結 国見町と福島河川国道事務所



協定書を交わす太田町長（左）と小浪所長（右）



テレビ電話による情報伝達訓練 非常用トイレ設置訓練

国見町と国土交通省福島河川国道事務所は11月1日、災害時相互応援協定を締結しました。

締結式は道の駅国見あつかしの郷で行われ、太田久雄町長と小浪尊宏福島河川国道事務所所長が協定書を交わしました。太田町長が「住民はもちろん、通行者を含めた地域の安全安心の担保に向けて連携していきます」、小浪所長が「国見町は東北の人・物流のライフラインを守る上で重要な場所。万全の体制を整えていきます」とあいさつしました。

この協定は、平成26年2月に発生した記録的な降雪により、国道4号で長時間にわたる渋滞が発生した教訓を受けて締結するもの。非常時には、道の駅国見あつかしの郷や観月台文化センターを防災拠点や避難所として有効利用することなどにより、町と国が相互に連携して地域の安全安心を守る体制を構築します。

また、協定に基づき、大雪を想定した交通確保訓練が11月9日に行われ、太田町長と小浪所長によるテレビ電話での情報伝達や道の駅での非常用トイレの設置など、非常時の対応を確認しました。

- 表彰受賞者 ※国見町のみ、敬称略
- 【大会長桑折町長・福島北警察署長連名表彰】
 - ▶交通安全功労者（個人）／鈴木正則、遠藤優子
 - ▶交通安全優良団体・事業所／株式会社荏原風力機械国見工場
 - 【福島北警察署長・桑折地区交通安全運転管理者協会会長連名表彰】
 - ▶平成30年度交通事故防止コンクール／有限会社徳江電気商会、ツカサ運輸株式会社、秋元造園株式会社、有限会社大和田金物店、根本建設株式会社国見支店、国見生コンクリート株式会社
 - 【福島県交通対策協議会長表彰】
 - ▶交通安全活動協力者／村上キミ子
 - 【福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰】
 - ▶交通安全功労者／松浦重雄、▶優良運転者／佐藤喜徳、吉田繁、▶交通安全優良学校／国見町立県北中学校

事故ゼロへ誓い新たに 桑折町・国見町交通安全大会

桑折町・国見町交通安全大会が11月17日、桑折町民体育館で開かれました。

大会では、交通安全功労者などの表彰が行われたほか、藤田地区交通安全委員の阿部みさ子さんが交通安全に関する提言を発表し、参加者全員で交通事故ゼロへの誓いを新たにしました。

▶大会で提言を発表する阿部さん

安全安心な道路の早期実現を

国道4号伊達拡幅事業推進などを要望

太田久雄町長は10月31日、財務省と国土交通省を訪問し、国道4号伊達拡幅事業の推進などを要望しました。

国道4号の4車線化を目指す伊達拡幅事業は、交通渋滞の緩和や道の駅利用者の安全・安心を確保するために早期の整備が求められることから、予算の確保と事業推進を要望し、財務省の阪田渉主計局次長と国土交通省の由木文彦国土交通審議官に要望書を手渡しました。



由木審議官（右）に説明する太田町長（左）



しめ縄作り体験 ▶ しめ縄作りに挑戦した5年生。地域ボランティアのみなさんの指導のもと、親子で楽しくしめ縄を作りました。

5年生 しめ縄作り体験 11月7日



国見町地域学校協働本部 学校支援活動

国見町地域学校協働本部では、地域ボランティアのみなさんの協力のもと、さまざまな学校支援活動を行っています。
国見小学校で行われた活動の一部を紹介します。

2年生 サツマイモ掘り 11月8日



サツマイモ掘り ▶ 5月に苗植えたサツマイモを収穫した2年生。大きなサツマイモが姿を現すと、児童からは笑顔があふれました。



4年生 あんぽ柿作り体験 11月22日



あんぽ柿作り体験 ▶ あんぽ柿生産者の高橋一吉さんの指導のもと、柿の皮むきに挑戦した4年生。児童の表情は真剣そのものです。



入賞おめでとうございます

平成30年度 国見町小中学生

税に関する作品コンクール

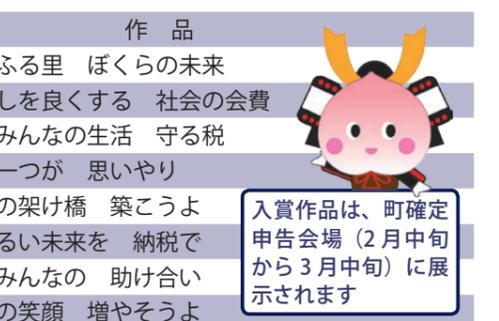
国見町小中学生「税に関する作品コンクール」表彰式が11月15日、観月文化センターで行われました。
表彰式では、10月5日に行われた審査会で決定した入賞者16人に、黒田誠之福島税務署副署長、小川武福島県北地方振興局長、太田久雄町長、引地由則教育次長から表彰状が手渡されました。
太田町長が「税の良き理

解者、協力者になってください」と式辞を述べ、受賞者を代表して齋藤桃さん（県北中2年）が「税について関心を深める機会となりました」とお礼の言葉を述べました。
このコンクールは、子どもたちに税に関する知識と理解を深めてもらうことを目的に毎年開いているもので、今年は書の部139点、標語の部206点の作品が寄せられました。

賞	学年	氏名	作品
福島地区税務協議会長賞	国見小6年	高橋 凜	完 納
県北地方振興局長賞	県北中1年	山崎 稟桜	電子申告
国 見 町 長 賞	国見小5年	松浦 優果	税 金
	国見小6年	八島 加奈	完 納
国 見 町 教 育 長 賞	県北中1年	志村 颯斗	電子申告
	国見小5年	野田 盈輝	税 金
	国見小6年	安藤 優	完 納
	県北中1年	後藤 星渚	電子申告



賞	学年	氏名	作品
福島地区税務協議会長賞	国見小5年	和田 瑞生	納税で 創るふる里 ぼくらの未来
県北地方振興局長賞	国見小6年	半澤 華那	税金は 暮らしを良くする 社会の会費
国 見 町 長 賞	国見小5年	伊藤 凜	おさめよう みんなの生活 守る税
	国見小6年	吉田 咲菜	税金の 一つ一つが 思いやり
国 見 町 教 育 長 賞	県北中2年	齋藤 桃	納税で 未来の架け橋 築こうよ
	県北中2年	太田 吏奈	支えよう 明るい未来を 納税で
	県北中2年	岡崎 紗弥	納税は 町民みんなの 助け合い
	県北中2年	佐藤 菜子	納税で 未来の笑顔 増やそうよ



入賞作品は、町確定申告会場（2月中旬から3月中旬）に展示されます

11月11日から17日は「税を考える週間」
「暮らしを支える税」理解呼びかけ

11月11日から17日までの「税を考える週間」に合わせ、町は11月12日と13日、町内各所で啓発活動を行いました。啓発活動には、太田久雄町長と佐藤弘利副町長、町税務課職員、「くにみもたん」が参加し、来場者にカイロを配りながら、期限内納付などを呼びかけました。

道の駅で納税への理解を呼びかける太田町長

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館 ～遊びと学びのミュージアム～ あつかし歴史祭「秋の収穫祭」を開催!

11月3日にあつかし歴史館で、あつかし歴史祭「秋の収穫祭」を開催しました。

町内の子どもたちを中心に160人が来場し、どんぐりと落ち葉を使ったワークショップや、国見民話の会による大木戸地区の民話の読み聞かせなどを楽しみました。

お昼が近づくと、校庭で餅つき大会が行われ、国見産の野菜をふんだんに使った芋煮とつきたての餅を味わいながら、秋の恵を堪能しました。



- 1 豊作をお祝いします
- 2 どんぐりに色塗りするよ!
- 3 臼と杵で餅つき体験!
- 4 阿津賀志山や安養寺の民話を披露していただきました

午後からは「大木戸歴史フィールドワーク」へ出発! 当日に秋の例大祭が行われていた高城の国見神社を参拝したほか、岩淵遺跡を訪れ、復元された当時の竪穴式住居の中を見学しました。

大木戸地区の歴史や文化を学び、食べて、体験した一日となりました。



国見神社のたからもの

～町有形文化財 奉納算額と宝楽俳諧奉額～

奉納算額 輸入された算数を、日本独自の方法で解いた数式が書いてある額

宝楽俳諧奉額 268年前に納められた、100人の人々が詠み継いだうちの36の歌が書かれている額

国見町郷土史研究会×国見町歴史まちづくりフォーラム 『石母田』の古道と城跡を歩く

11月18日に、石母田城跡と古道を歩くイベントが行われ、町内外から約70人が参加しました。

当日は、普段は入れない石母田城郭内を含めた城跡と石母田石や堀などの遺構、弁天神社(下紐の関)などを、ガイドの解説を聞きながら巡りました。

参加者は、石母田城を守る堀が地域の灌漑施設としての役割も担っていたことや、土塁と堀の高低差などを体感し、当時の面影に思いを馳せるとともに、石母田地区の歴史に触れる貴重な機会となりました。



歴史まちインフォメーション

あつかし歴史館特別展

災害史にみる『飢饉』展

12月24日(日・祝)まで展示中(平日月曜日休館)

場所 あつかし歴史館・第2研修室

時間 午前9時30分から午後4時30分

現在、あつかし歴史館にて、国見町郷土史研究会(中村洋平会長)が11月3日から4日に開かれた町文化祭で展示した「災害史にみる『飢饉』展」の特別展示を行っています。

江戸から昭和初期時代の東北地方の人々の、飢饉に関する絵画や資料等の記録を、解説付きで展示しています。



がんばるみなさんを応援 上位大会出場者に奨励金交付

町 青少年育成町民会議は11月12日と14日、東北大会や県大会に出場する児童生徒のみなさんに奨励金を交付しました。



奨励金を手に活躍を誓うみなさん



東北六県高等学校珠算・卓球大会に出場した岡田澤さん(右)

【第23回東北高等学校新人陸上競技選手権大会・第63回福島県高等学校駅伝競走大会出場】佐藤悠貴也(高2)、【第45回東北六県高等学校珠算・卓球大会出場】電卓競技(応用計算)／岡田澤亜(高2)、【第38回福島県中学校新人ソフトテニス大会出場】個人／小針光希(中2)、穴戸結(中1)、佐野竜都(中2)、栗原成希(中1)、団体／佐藤菜子(中2)他、【第47回福島県中学生新人卓球大会出場】団体／岡崎沙弥(中2)他



太田町長に受賞報告する澁谷さん(右)

生涯スポーツの普及・振興に尽力 澁谷陽子さんが功労者表彰を受賞

10年以上にわたり町スポーツ推進委員として尽力し、県スポーツ推進委員協議会功労者表彰を受けた澁谷陽子さんは11月6日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に受賞報告しました。太田町長が「10年は一つの節目。今後もさらなる活躍を期待しています」とねぎらい、澁谷さんは「これからも生涯スポーツを通して、町のスポーツ振興に尽力します」と話しました。

鈴木 花菜 (3年)

古川 朝陽 (2年)

中野 心裕 (1年)

武見 伽笑 (3年)

長谷川 柚葉 (3年)

県北中学校

小さな天才たち

「小さなせん車」高橋 一陽(国見小1年)
広報くみにみ11月号「小さな天才たち」(P6)の掲載作品に誤りがありました。訂正してお詫びします。



あんぽ柿作りを体験する参加者

国見特産の「あんぽ柿」作りに挑戦！ 秋のくにみ周遊ツアー

道の駅国見あつかしの郷からバスで巡る「秋のくにみ周遊ツアー」が11月2日に行われ、町内外から32人が参加しました。ツアーでは、町文化財ボランティアの説明を聞きながら旧奥州街道貝田宿や町有形文化財「レンガ橋」などを巡り、かつの宿場町の趣を満喫。また、「あんぽ柿」作り体験も行われ、参加者は楽しみながら皮むきや紐通し作業を体験しました。



篠木事務局長（左）に義援金を手渡す太田町長（右）

みなさんの善意を被災地へ 北海道胆振東部地震義援金を寄託

9月6日に発生した北海道胆振東部地震の支援のため、国見町役場と観月台文化センターに募金箱を設置したところ、10月31日までに14万1,526円の浄財が寄せられました。太田久雄町長は11月7日、日本赤十字社福島県支部を訪れ、篠木敏明事務局長に義援金を寄託しました。義援金は、日本赤十字社を通して被災地の復旧・復興に役立てられます。



おもちゃ作りを楽しむ親子

11月の第3日曜日は「子育ての日」！ 親子でおもちゃ作りを楽しむ

「子育て支援を進める県民運動」の一環として県が定める「子育ての日」に合わせ、町では11月18日、「くにみももたん広場」と道の駅国見あつかしの郷「こども木育広場つながる〜む」で、親子で手作りおもちゃを楽しむイベントが行われました。各会場では、マラカスやどんぐり落としゲームなどのおもちゃを作りながら、親子で楽しくふれあう姿が見られました。



トマトの養液栽培施設を見学する来場者

町の農業の未来を担う先進施設に興味津々 くにみ農業ビジネス訓練所参観デー

今年4月に開所した「くにみ農業ビジネス訓練所」の参観デーが11月18日に行われ、約30人が来場しました。参観デーでは、訓練所で行っている各種研修の説明・相談会のほか、施設見学や養液栽培トマトの出荷作業体験などが行われ、来場者は、町の農業の未来を担う先進的な施設に大きな関心を寄せていました。



野菜摂取の習慣化の大切さを訴える安東さん

正しい食生活で野菜不足を解消！ 「野菜を食べよう大作戦！」

カゴメ健康づくりサポートプログラム「野菜を食べよう大作戦！」が11月18日、観月台文化センターで行われました。カゴメ管理栄養士の安東芳理さんによるセミナーでは、野菜摂取の重要性や1日350g以上の野菜を摂るためのコツとワザを参加者に伝授。カット野菜や冷凍野菜などを上手に利用すると良いなどとアドバイスし、参加者は真剣に聞き入っていました。



ソフトボールで交流を深めた大木戸地区のみなさん

世代を超えて交流を深める 第4回大木戸地区ソフトボール大会

大木戸スポーツ振興会主催の第4回大木戸地区ソフトボール大会が10月13日、上野台運動公園で行われ、選手や応援に駆け付けた地区のみなさんなど約70人が参加しました。大会は、中学生から大人まで幅広い世代で編成された3チームが熱戦を繰り広げ、見事高城チームが4連覇を達成。秋晴れの空の下、参加者は爽やかな汗を流し、交流を深めました。



奉仕作業に励むシルバー人材センター会員のみなさん

熟練の技で町をきれいに シルバー人材センター奉仕作業

国見町シルバー人材センターは10月20日、JR藤田駅前周辺で清掃奉仕作業を行いました。奉仕作業には、シルバー人材センターの会員24人が参加し、道路や植え込みの草むしりやごみ拾いなどの美化活動に取り組みました。シルバー人材センターでは、毎年10月15日の「シルバーの日」にあわせて奉仕作業を行っています。



太田町長から有功章を伝達された佐藤さん（左）

70回の献血に協力 日本赤十字社銀色有功章表彰

献血70回を達成し、日本赤十字社銀色有功章を受章した佐藤晴彦さんへの有功章伝達式が10月25日、国見町役場で行われ、太田久雄町長から記念品と感謝状が手渡されました。佐藤さんは、「学生時代にアルバイト先の奥さんが手術をすることになり、献血したのがきっかけ。みんなの役に立つのであればと思い、機会があれば協力してきました」と話しました。



大きなダイコンがとれたよ！

大きなダイコンにびっくり！ くにみ農業ビジネス訓練所で収穫体験

くにみ農業ビジネス訓練所体験研修「ダイコンの栽培体験コース」の第2回研修が10月27日に行われ、受講者9人が第1回研修で種をまいたダイコンの収穫を体験しました。受講者は、葉を大きく広げたダイコンを選び、力いっぱい引き抜くと、土の中から大きなダイコンが出現。受講者からは驚きの声とともに笑顔があふれ、楽しみながら収穫を体験しました。



不法投棄ごみを撤去する参加者

不法投棄ごみの撲滅を目指して 町生活環境推進員らが撤去作業

町生活環境推進員と町商工会など関係団体による不法投棄ごみの撤去作業が10月31日、小坂峠、山崎山、阿津賀志山で行われ、41人が参加しました。この日の作業では、不法投棄された古タイヤや粗大ごみなど約1トン分のごみを回収。参加者は、無くならない不法投棄に残念な表情を見せながらも、懸命に作業に取り組みました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

カンタン レシピ

にらとチーズのチヂミ

町食生活改善推進員のみなさんは、いきいきサロンの参加者に、牛乳・乳製品を使用した料理講習会を行いました。その中で好評だった「にらとチーズのチヂミ」を紹介します。



材料 4人分

にら	1束	スライスチーズ	2枚
玉ねぎ	1/2個	ごま油	大さじ2
シーフードミックス	200g		
酒	大さじ2	【たれ】	
薄力粉	100g	ポン酢	大さじ2
片栗粉	50g	ごま油	大さじ1/3
塩・こしょう	少々	ラー油	少々
牛乳	150ml	白ごま	少々

作り方

- ①にらは4cm長さに切る。玉ねぎは2～3mm幅に切る。
- ②シーフードミックスは解凍して酒をからめて10分ほど置き、水気をふきとる。
- ③ボウルにAを合わせてなめらかに混ぜ、チーズは小さくちぎって加える。①と②を入れて全体を満遍なく混ぜ合わせる。
- ④フライパンにごま油を引いて③の生地を流し入れ、中火できつね色になるまで焼く。裏返して弱めの中火にして、中に火が通るまでじっくりと焼く。
- ⑤食べやすく切って器に盛り、【たれ】の材料を合わせて別器に入れて添える。

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	2月6日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしています。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成30年10月生まれ） ・9か月児（平成30年4月生まれ）	2月28日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** 3歳6カ月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成27年6月1日から 平成27年8月31日生まれの幼児	2月19日(日)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

健康コラム ～お酒の飲み過ぎに注意しましょう～

年末年始はお酒の付き合いが増える時期です。過度の飲酒は肥満や生活習慣病、アルコール依存症を招くので注意が必要です。適量を守り、お酒と上手に付き合いましょう。

1日飲酒量は純アルコール量で20g程度が適量とされています

※内は純アルコール量



胃に食べ物が入っていると、アルコールの吸収が穏やかになり、
肝臓の負担が少なくなります。
ただし、ほかの生活習慣病のリスクを考えてつまみを選びましょう。

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。11月は5回開催しました。

お椀の持ち方を教えてもらったよ！

年中組
テーマ
「食事のマナーについて」

上手に洗えるかな？

年少組
テーマ
「手洗いの大切さについて」



お知らせ

町の奨学生募集

町では、経済的な理由で修学することが困難な方に無利子で奨学資金の貸付けをしています。

奨学資金には、在学中に貸し付ける修学資金と入学時に貸し付ける入学支度資金の2種類があります。

【修学資金】

- ▼貸付額(月額)
 - ・高校 1万円以内
 - ・高専 1万5千円以内
 - ・大学 2万円以内



水道管の水漏れ発見にご協力ください

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めています。引き続き貴重な水を無駄にしないためには、町民のみなさまの協力が不可欠です。

もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へ連絡をお願いします。

☎ 上下水道課水道係
585・2997
585・2997
090・2796
5300(夜間休日)

▼貸付期間 平成31年4月から最短期間

▼貸付方法 原則毎月10日に振込み(10日が金融機関の休業日の場合はその前日)

▼返還方法 卒業後6か月後から10年以内に返還。無利子

【入学支度資金】

- ・高校 15万円以内
- ・大学 25万円以内

▼貸付方法 合格状況を確認後、一括振込み

▼返還方法 最短期間内返還。無利子

▼募集人員 どちらの資金も若干名

【申込方法】

▼提出書類 ①奨学生願書(本人記入) ②奨学生推薦調書(学校記入) ③平成30年度(29年分)奨学資金申請所得証明(世帯全員分記載)

▼申込受付期間 1月4日(金)から11日(金)まで(ただし、土日・祝日を除く)

▼申込先 学校教育課(県北中学校在学中の方は、中学校へ申込みください)

▼その他 申込書類は学校

宅地内漏水による水道使用料金の軽減

道路下の配水管から各家庭につながる宅地内の給水装置(給水管、止水栓、蛇口など)は個人財産ですので、使用者または所有者が維持管理を行うことが原則となっています。

宅地内で漏水の疑いがある場合、また水道使用量が前回と比較して大幅に増加している場合は、漏水の確認および修理を行ってください。

▼確認および修理の方法

①水道を使用しない状態で、メーターが回っているかどうか確認してください。水道メーターの指針の下に、パイロット(シルバー色の丸いもの)があります。が、すべての蛇口を閉めた状態でそれが動いていれば漏水と思われます。

②漏水の場合は、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。修理代は自己負担となります。

▼水道使用料の軽減 漏水

教育課、県北中学校にあり、事前にお受け取りください。

☎ 学校教育課学校教育係
585・2892

▼除雪作業に関するお願い

町では例年、冬期間の通勤・通学、生活道路の確保のため、町内土木業者の協力により、降雪量の多い時には、早朝より除雪作業を行っています。

幹線道路を優先しつつ、町内全域にわたり町民のみなさんの足の確保に努めています。

【効果的な除雪のために】

▼路上駐車は除雪作業の妨げとなります。緊急時にも支障となりますので、路上駐車をしないようご協力ください。また、歩行者や車の走行の妨げになるため、雪を道路に出さないでください。

▼除雪作業で宅地の出入口などに寄せられた雪は、それぞれ片付けていただくようお願いいたします。多くの方



の状況により、修繕完了後、水道使用料が軽減となる場合があります。申請については、お早めに上下水道課へ問い合わせください。

☎ 上下水道課水道係
585・2997

▼放送大学4月生募集

放送大学では、平成31年4月入学生を募集しています。

放送大学はテレビ、インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

年末の大掃除は計画的に

今年も残すところあとわずかとなりました。年末の大掃除の準備は進んでいますか？

年末年始はごみ収集が休みとなりますので、計画的にごみ出しを行い、スッキリとして新年を迎えましょう。

町による収集

年末	12月28日(金)まで
年始	1月4日(金)から
粗大ごみ	12月19日(日) (年内最終) 1月9日(日)

※粗大ごみを出す際は、収集日の前日(平日の午前8時30分から午後5時15分)までに、品目と数量、ごみ置き場の番号を住民生活課へ連絡ください。

ごみ出しルールとマナーを守りましょう。

収集日・分別区分を守り、ごみを出してください。

伊達地方衛生処理組合清掃センターへ直接搬入する場合

年末	12月30日(日)まで
年始	1月4日(金)から
受付時間	午前8時40分から午前11時30分 午後1時から午後4時

※12月30日のみ午後3時まで

☎ 住民生活課住民防災係 585-2116

農業委員会からのお知らせ

12月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 12月17日(日) 午後2時から
- ◆場所 国見町役場 2階 大会議室
- ◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎ 585-2890

労働困りごと相談会

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げていますので、気軽に放送大学福島学習センターまで請求ください。

▼出願期間 (第1回) 12月1日(土)から平成31年2月28日(木)まで (第2回) 平成31年3月1日(金)から3月17日(日)まで

☎ 放送大学福島学習センター 921・7471

▼日時 12月16日(日)【現地相談会】 午前10時から午後4時※要事前予約【電話相談】 午前10時から午後7時

☎ 福島県労働委員会事務局 521・7594

職場の中で起きている賃金や退職、人間関係などに関する困りごとや疑問について相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。気軽に相談ください。

戸籍の窓口

10月21日～11月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくり上げます●

佐藤登喜雄さん 84 (大町南)

阿部 英子さん 86 (泉田下)

南 今朝雄さん 92 (第7)

安藤 幸治さん 69 (板橋南)

安藤ミツイさん 95 (前田)



掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

1月の相談会

「心配ごと相談」 「障がい者相談」

開催日	1月10日(木)、24日(木)	1月15日(火)
時間	午前9時から正午	午前10時から午後4時
場所	観月台文化センター 第2和室	観月台文化センター 第2和室
相談員	民生児童委員	NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守します。費用はかかりません。予約制ではありません。気軽に来場ください。

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》12月13日、20日、27日
1月10日、17日、24日、31日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

人口と世帯

平成30年10月31日現在

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

人口	9,199人 (△21)
男	4,435人 (△8)
女	4,764人 (△13)
世帯	3,423世帯 (±0)

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課 ☎ 585-2111 (代表) まで連絡ください。

広報くにみ&町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(2月号掲載分): 1月10日(木)まで

広報くにみ	
1枠 (縦45 ^{ミリ} ×横174 ^{ミリ})	12,000円/1回
半枠 (縦45 ^{ミリ} ×横84 ^{ミリ})	6,000円/1回
ホームページ	
1枠 (トップページ下段)	6,000円/月

総務課文書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ174^{ミリ}

タテ45^{ミリ}

はじめます 声の広報

広報くにみ
平成31年1月号から開始

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

視覚障がい者を対象に、広報紙や議会だよりなどの行政情報をCDやカセットテープに音声で録音し、定期的に提供する事業を始めます。希望される方は保健福祉課社会福祉係まで電話で申込みください。

対象 視覚障がいにより文字からの情報取得が困難な方(手帳の有無は問いません)

平成31年1月13日(木) 会場/観月台文化センター・ホール

受付	午後0時30分から	※該当者には案内状を送付します。
式典	午後1時30分から	※町外在住者で出席を希望される方は生涯学習課へ申込みください。
記念パーティー	午後2時40分から 午後3時30分まで	

生涯学習課 ☎ 585-2676

祝
成人式
平成31年国見町

くにみももたん広場
クリスマス会
12月23日(木)
午前11時から

くにみももたん広場では、今年も恒例のクリスマス会を開催します。「宝探しゲーム」やお菓子のプレゼントもあるよ！
くにみももたんとサンタさんもやってくるので、ぜひ家族で遊びに来てね！

相続登記 Q&A

第2回 「誰が相続人になるの?①」

Q 先日夫が亡くなりました。私たちには息子が2人いましたが、長男は先に亡くなり、嫁と孫1人がいます。二男は独身です。誰が夫の相続人になりますか？

A 亡くなった方(被相続人)が遺言を残していない場合、民法で定められている優先順位により相続人が決まります。配偶者は常に相続人となりますが、その他の相続人は次の順番で決まります。

- ①被相続人の子(被相続人より先に亡くなっている場合は孫)
- ②被相続人の父母(どちらも先に亡くなっている場合は祖父母)
- ③被相続人の兄弟姉妹(先に亡くなっている場合は甥姪)

被相続人より先に子が亡くなっている場合、孫が代わりに相続人になります。これを代襲相続といいます。これに対し、先に亡くなった子の配偶者は代襲相続人とはなりません。

今回の場合、配偶者(あなた)、子(二男)、孫の3人が相続人となります。

今回は、第3回「誰が相続人になるの?②」をテーマに案内します。

不明な点は福島地方方法務局まで問い合わせください。

福島地方方法務局

☎ 534-2045

福島地方方法務局

検索

広告掲載



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

- ### 行事のお知らせ
- 12月 8日 ㊥ 子ども和楽器体験教室⑥
 渡邊拓馬 バスケットボール教室
 - 9日 ㊥ 佐藤久美子ピアノ教室発表会
 - 12日 ㊥ 移動図書 (2年生)
 - 13日 ㊥ 移動図書 (3年生)
 - 14日 ㊥ 三学級合同学習「年忘れ落語を聞く会」
 - 15日 ㊥ 子ども和楽器体験教室⑦
 子ども司書講座⑦
 - 16日 ㊥ こどもまつり
 - 17日 ㊥ 移動図書 (1年生)
 - 19日 ㊥ くみに女性教室
 - 22日 ㊥ 国見っ子わんぱく広場⑧
 子ども和楽器体験教室⑧
 - 26日 ㊥ 少年仲間づくり教室⑨
 - 29日 ㊥ 休館 (1月3日まで)
 - 1月 7日 ㊥ 休館日
 - 12日 ㊥ 子ども和楽器体験教室⑨
 - 13日 ㊥ 成人式

ペーゼンドルファー
新春の特別試弾会 観覧自由(無料)

日時 1月19日(土)・20日(日)
 【午前の部】午前9時から正午
 【午後の部】午後1時から午後5時

場所 観月台文化センター・ホール
 料金 1組500円(限定14組/1組60分)
 申込み 観月台文化センターにて受付 ☎585-2676

子どもたちの夢と希望を育む町へ

青少年健全育成推進町民大会

国見町青少年健全育成推進町民大会が11月23日、観月台文化センターで行われました。



作文を発表する佐藤さん

大会では、全国大会に出場した児童生徒を表彰する青少年育成町民会議表彰と「家庭の日」作品コンクール入賞者表彰が行われ、太田久雄町長らから、それぞれに表彰状が贈られました。また、「家庭の日」作品コンクール作文の部で最優秀賞に輝いた佐藤頼さん(国見小6年)と吉田真彩さん(県北中2年)が受賞作文を朗読発表したほか、国見ジュニア応援団が今年



活動報告する国見ジュニア応援団

度の活動を報告しました。大会宣言では、地域全体で青少年を守り、健やかにたくましく育てていくことを参加者全員で確認し、思いを共有しました。

昔の生活の知恵を学ぶ 少年仲間づくり教室 古民家体験教室

少年仲間づくり教室の「古民家体験教室」が11月10日、旧佐藤家住宅と岩淵遺跡復元住居で行われ、教室生30人が参加しました。



弓矢を体験する子どもたち

教室は、福島市教育委員会文化財課職員を講師に迎えて行われ、旧佐藤家住宅では、家の構造や当時の灯りについて学んだほか、「豆の収穫や「国見民話の会」による民話を体験。岩淵遺跡復元住居では、弓矢や火起こし体験、くるみの試食

初心者でも気軽に楽しめる!

パークゴルフ教室



パークゴルフを楽しむ参加者

パークゴルフ教室が10月31日、NCVふくしまパークゴルフ場で開かれ、24人が参加しました。教室は、福島県パークゴルフ協会連合会の渡邊武男会長を講師に迎えて行われ、パークゴルフのルールを学びながら、初心者から経験者まで和気あいあいとプレーを楽しみました。初めてパークゴルフを体験した参加者からは、「またやってみたい」といった声が多く寄せられました。

山の紅葉と太平洋を一望

町民ハイキングin新地町



鹿狼山の自然を楽しんだ参加者

町民ハイキングが11月10日に行われ、参加者15人が新地町の鹿狼山の自然を楽しみました。ふくしま森の案内人の小関均氏、薄井浩氏を講師に、参加者は鹿狼山の紅葉の鮮やかな色づきを楽しみながら軽快に登りました。山頂では太平洋を一望できる絶景を堪能し、秋の自然を満喫する一日となりました。



参加者 平仁さん

■参加者の声
 鹿狼山は初心者でも無理なく登ることができ、野草や紅葉を楽しむことができました。ハイキング後はおいしい食事と温泉でゆっくり体を休めることもできて、とても満足です。来年も楽しいハイキングを企画してほしいです。

健康長寿を祝福

阿津賀志学級 寿祝敬老会

阿津賀志学級の寿祝敬老会が11月16日、観月台文化センターで開かれました。寿祝敬老会では、卒寿の紺野可子さんはじめ、米寿、喜寿、古希の7人の学級生に賀詞と記念品が贈られ、健康長寿を祝いました。閉会後は歌や踊り、津軽三味線の演奏、合唱など多彩なアトラクションが行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



賀寿受賞者のみなさん

文化の花が咲き誇る

国見町文化祭

【音楽芸能発表会】音楽芸能発表会が10月21日、観月台文化センターで開かれ、町文化団体連絡協議会加盟の25団体、277人が出演しました。発表会では、合唱や舞踊、カラオケなど、88演目にもわたる多彩なステージ発表が行われ、出演者は日頃の練習の成果を存分に披露し、多くの来場者を魅了しました。



華やかなステージ発表

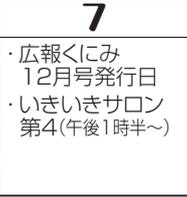
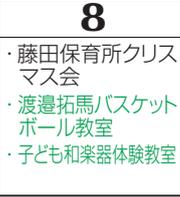
【総合展示会】総合展示会が11月3日と4日の2日間にわたり、観月台文化センターで開かれました。



展示作品を楽しむ子どもたち

会場には、町文化団体、幼稚園や小中学校、各種コンテストなどの作品が展示され、来場者は多彩な作品を楽しんでいました。

12月くにもみ カレンダー

日	月	火	水	木	金 7	土 8
					<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 12月号発行日 いきいきサロン 第4(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 藤田保育所クリスマス会 渡邊拓馬バスケットボール教室 子ども楽器体験教室
9	10	11	12	13	14	15
<ul style="list-style-type: none"> 佐藤久美子ピアノ教室発表会 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 高城(午前10時~) 山崎(午後1時半~) 		<ul style="list-style-type: none"> くにもみ案内人養成講座 ニコニコ相談会 いきいきサロン 貝田(午前10時~) 第3(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 三学級合同学習「年忘れ落語を聞く会」 くにもみ女子カフェ いきいきサロン 泉田中(午前10時~) 第8,第9(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども楽器体験教室 子ども司書講座 くにもみの母ちゃん料理教室
16	17	18	19	20	21	22
<ul style="list-style-type: none"> こどもまつり 	<ul style="list-style-type: none"> CHRISTMASワークショップと日本のクリスマスの歴史のお話 いきいきサロン 板橋・板橋南(午前10時~) 泉田下(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 いきいきサロン 山根(午前10時~) 徳江北・第7(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日(年内最終) 食の文化祭 くにもみ女性教室 いきいきサロン 石母田(午前10時~) 第1(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 乳幼児健診3・9か月 いきいきサロン 大枝(午前10時~) 第2(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 源宗山(午前10時~) 大木戸(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 国見っ子わんぱく広場 子ども楽器体験教室
23	24	25	26	27	28	29
<ul style="list-style-type: none"> 天皇誕生日 あつかし山ビッグツリー点灯式 小笠原町サイクル特別回収日(午前8時半~正午) くにもみもたん広場クリスマス会 	振替休日	<ul style="list-style-type: none"> 税金等納期限 町県民税(第4期) 国民健康保険税(第6期) いきいきサロン 光明寺(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 少年仲間づくり教室 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 心配ごと相談 	<ul style="list-style-type: none"> 年内ごみ収集最終日 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター 休館(~1/3まで) ごみ直接搬入(午後4時まで)
30	31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
<ul style="list-style-type: none"> ごみ直接搬入年内最終日(午後3時まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> 元日 ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> 新春賀詞交歓会 いきいきサロン 第4(午後1時半~) 	
1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12
<ul style="list-style-type: none"> 国見町消防団出初式 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター 休館日 いきいきサロン 山崎(午前10時~) 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 1月号発行日 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 いきいきサロン 太田川(午前10時~) 第3(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 内谷・鳥取(午前10時~) 第8・第9(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども楽器体験教室



● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

国見町ラジオ課ももたんFMスタッフの佐久間です。今年もあと1か月となりました。先月23日に道の駅で「明日へ。復興・きずなイルミネーション」が行われ、私達も参加しました。スイングモードさん・石川マリーさんのライブで点灯式が盛り上がりました。そして当日は、商工会青年部のふるまい

であたたかいそば、国見商店街の選りすぐりの商品を持ち寄り923夕暮れマルシェなどがありました。ライブ後に行われたイルミネーションの点灯、ついた瞬間とても綺麗でした。12月にあつかし山ビッグツリーの点灯式があります。こちらにも皆さん、足を運んでいただきたいです。私たちも国見町を全力でPRしていきます。色々な所に取材でお邪魔します。見かけることがありましたら、遠慮なく声をかけてください。



あ と が き

今月号では、国見町で初めて行われた「子ども議会」の様子を紹介しています。子どもたちから出された質問や提案は、どれも「なるほど」と思うものばかり。真剣なまなざしで堂々と質問する姿にたくましさも感じました。子どもたちにとって、まちづくりをより身近に感じてもらう機会になったのではないのでしょうか。(Y.T)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二一-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/